



The Y's Men's Club Of Kyoto-Capital

2005 7

Bulletin

2005. 7. 1. 発行
第23巻 第1号 通巻264号

(CLUB OFFICE)
京都 YMCA
〒604-8101 京都市中京区三條東高島町
☎(075)231-4388

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 28 Sep. 1983

クラブ主題

思いやる気持ち

国際主題 「求めるワイズから 行動するワイズへ」	"Be Y'smen in Deed not Y'smen in Need"	Benson Wabula (ケニア)
アジア主題 「行動するリーダーになろう」	"Lead by your own Action."	Janet Siew (シンガポール)
西日本区主題 「すすめ、愛と勇気をもって」	"Go Forward with Love and Courage"	佐野文彦 (西日本)
京都部主題	旬 (Shun)	古田 裕和 (京都トッポビー)
メネット主題	愛を追い求めなさい！ 愛は家庭から、そしてワイズ、地域社会へ	菅 美代子 (熊本りがし)

会長/竹田 博和
副会長/石倉 尚
田中 雅博
書記/藤本 純夫
会計/菅原 綾一



聖句 『その夜、パウロは幻を見た。その中で一人のマケドニア人が立って、「マケドニア州に渡って来て、わたしたちを助けてくださいと言ってパウロに願った。パウロがこの幻を見たとき、わたしたちはすぐにマケドニアへ出発することにした。』 (使徒言行録 第16章9～10節)



思いやる気持ちを大切に

— 価値観の違いを楽しみ、能力を認めるための交流を深めよう —

会長 竹田 博和

図らずもキャピタル第23期会長を引き受け戸惑いと不安の中にありましたが、新しい期を迎えクラブ発展のため微力ではありますが誠心誠意勤めていく所存であります。

「思いやる気持ち」よく耳にする言葉だと思います。ところが自分自身振り返ってみたときそれが実践できているかと言えば否であります。同じ状況であるにも関わらず、また自分自身のその時の感情によって思いやれたり、思いやるどころかそれが甘えに映り、そのことを批判したり軽蔑してしまう自分が其処にあります。

世の中には、もちろんクラブの中にさえ色々な価値観・能力を持った人がいます。思いやりの気持ちでそれぞれの価値観・能力を認めまた足りないところは補い、価値観の違いを大いに楽しみましょう。それがクラブ発展の第一歩ではないでしょうか。そしてそれを実現するためにコミュニケーションを大切にしましょう。例会は勿論、委員会やオプションの活動にも積極的に参加しメンバー

間の意思疎通を図りましょう。

メンバー間に限ったことではありません。DBC・IBC先の人々とも文化・宗教の違いを乗り越えてより深く交流する必要があるのではないのでしょうか。

また、ワイズメンズクラブはYMCAに奉仕する団体として存在しています。YMCAに対し奉仕するということは勿論、それ以上にYMCAをもっと身近に、すぐ隣にあると感じられるようになればYMCAに対する理解もより深まるのではないのでしょうか。キリスト教という文化に触れる大きなチャンスなのですから。

会員増強も火急に取り組まなければならない課題です。クラブの活力を維持するためメンバー一人一人がその重要性を認識し取り組んでいきましょう。

もやいは解かれました。船長の最大の責任は乗組員全員を無事帰港させることにあります。落水者が出ればみんなで助け、一人の行方不明者も出すことなく来年6月の帰港まで。

西日本区
強調月間

7月 Kick-off
EMC - C

意識の高揚 ワイズに対する情熱を高めよう。

メンバー一人一人が「私はなぜ今ワイズに入っているのか」「今ワイズで何をしようか」を、改めて考えてみましょう。
橋崎恵子 EMC 事業主任

6
月
報
告



例会出席

在籍者数	28名
広義会員	1名
第一例会	24名
メネット	0名
第二例会	24名
メネット	10名
出席率	92.8%



BFポイント

切手	0g
現金	0円
累計切手	8030g
累計現金	84,000円
JWF	0円
JWF累計	0円
E F累計	10,000円



ニコニコ

第一例会	6,000円
第二例会	0円
累計	277,822円



ファンド

古紙	0円
その他	820,800円
累計	820,800円



献血

献血成分	0cc
成分累計	0名
成分累計	800cc
成分累計	2名



125周年
募金

第一例会	2,649円
第二例会	0円
累計	94,689円

— 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集 —

6月第一例会

ワインの楽しみ方とテーブルマナー



平岩 眞治

今期最後のゲストスピーカー岡島さん紹介のソムリエ・ファイナンシャルプランナー津田栄様をお迎えしてのウエスティン都ホテルでの2回目の例会でした。

なんと難しい肩書きの津田様ですが、大門さんの友人で、このクラブのメンバーだと知らずにお越しになったそうで少し話じぶらそうでした。

最初にテーブルマナーについてお話になり、色々な決まりごとの基本と応用などの説明があり、要は不快感を与えないことが大切とのことでした。

2005年6月7日(火)
於 ウエスティン都ホテル京都

続いて待望のワイン試飲に移り、グラスの持ち方、グラスを揺さぶりワインが空気に触れると香りが変化することなどを経験し、3種類(名前は忘れましたが)のワインの値段当てでは参加者のいい加減さが露呈されました。それもそのはず、ワインは売価の高低ではなく、その人の好みが一番だとのことでした。でも非常に残念なことは食事後の試飲で「食事前に飲みたかった」でした。



6月第二例会

涙と感動のうちに柳会長夫妻のご苦労に感謝!!

山田 英樹

「6月第2例会、引継ぎ例会を開催致します。」

緊張のあまりか? かなり裏返った第一声とともに引き継ぎ例会が始まりました。

さしものハッスル柳会長もかなりガチガチ状態です。

『相互理解』今期のキャピタルクラブの主題です。柳会長はしばしば日ごろのスピーチの中で「果たして相互理解という主題に近づいていっているのだろうか?」と自分自身に問いかけるかのようにお話ししておられます。

その答えは例会前、PTの皆さんが準備にあわただしい中であつた様に思います。

緊張の柳会長と、早知子メネット会長。この一年間、まさに苦楽を共にされたお二人の例会前の記念写真のリハーサル。

このときすでにお二人の目には...(佐藤珠緒状態)

これだけ多くの個性がぶつかりあうクラブの中で(しかもおのおの強烈なキャラクターの持ち主ばかり!)『相互理解』を深めていく事は並大抵のことではありません。どんなに優れた段取りであっても、全ての人々の共感を得られるという事は不可能に近いのかもしれませんが。しかし例会前のお二人の姿にはそんな廻りの人々を納得させるだけの優しさにあふれていました。

もっとも近い家族の理解を得られないで他人の理解を得られるわけが無い。

そんな至極当然の事ですがお二人の姿を通じて多くのクラブメンバーの心にしみわたった事と思います。

なごやかな雰囲気の中、各賞の発表です。200%達成。各委員長へのパープル賞の贈呈。今年度パープル大賞にはファンド委員長の瀬本さんが選ばれました。雰囲気はベテランですが実は入会二年目での重責にもかかわらず見事な委員長ぶり。皆さん本当にお疲れ様でした。

さあよいよ本年度の例会もおわりにちかづいてきました。

田中直前会長から柳会長へ感動のお言葉と素敵なプレゼント、かなりの緊張のほずがいつもとかわらず笑顔いっぱいの竹田新会長の所信表明。

そしてついに最後の点鐘のときです。

『皆さんに最後にひとつだけわがまを言わせてください』(なんとかっこいい)。壇上に早知子メネット登壇です。(僕も前がみえませんが)。

『6月第二例会、引継ぎ例会を終了します。』

万感の思いを込めた点鐘の音色に感動の拍手はいつまでもなりやみませんでした。柳会長本当にお疲れ様でした。



柳会長夫妻に感謝!!



メネット会長引継ぎ
石倉直前・柳現会長・竹田次期会長



竹田次期会長所信表明とスタッフ一同

今年度事業方針

理事方針

理事 佐野 文彦(四日市)

最近数年間、会員はいっこうに増えていません。ワイズがY MCAに頼りすぎているから、コミュニティサービスへの努力を怠っているからでしょうか。会員一人ひとりが、目的をもって奉仕活動に汗しなければ私たちの組織は弱体化し、社会から認知されなくなります。

私たちは今、変化の激しい時代に生きています。社会の基本的な価値観が変わってしまい、子供が親を殺傷したり親が我が子を虐待して死に至らしめたりする事件が頻繁に起こっています。科学の進歩で、日常生活の雑務から解放されあまり体を動かさなくてもよくなりましたが、生活習慣病に悩む人が多くなりました。インターネットの影響で即座に情報を手に入れることができるようになりましたが、見ず知らずの者同士が集団自殺をするという奇妙な事件が発生しております。人権重視の風潮が責任・義務の意識を希薄にさせ、決して変わることをない普通の価値 公正、誠実、相互信頼、愛などを失いかけています。

今こそ、私たちは高い理想を持ちながらイエス・キリストの教えに従って行動しなければなりません。相手には敬意を表し、すべての人の幸せのためにワイズ運動を積極的にすすめるべきではありません。今期からアジアの若者を蝕むエイズ問題が、世界統一事業(UGP)として全世界で取り組むことになりました。5年間プロジェクトの最初の年は、まずエイズを理解することから始めなければならないかも知れません。私たちの次の世代を担う若者が冒されているのを放置できますか。前進あるのみです。

重点活動方針

1. ユースの育成と支援を考えたYサ事業
2. 国際的視野で考えるワイズ運動
3. メネット理解はメンの義務、そして愛から始まる
4. 会員増強と工夫した例会の実践
5. 広報活動を使ったCS事業
6. 視点を変えた交流事業の試行
7. ITを活用して経費を軽減する

YMCA サービスサ・ユース事業

高橋 秀樹主任(京都グローバル)

主題 自ら行動を ~YMCAの使命・ワイズメンズクラブの使命~
YMCAとワイズの相互理解を深めるYYフォーラムは、数ヶ所で実施。日本YMCA同盟と協働してユースの育成と彼らへの情報提供および活動支援体制を整備する。Y3-Westの育成を考えよう。ASF 1人 \$1を目標とする。

地域奉仕事業

大谷 賢二主任(北九州)

主題 アジアの人々とともに Always be with Asian People.
広報活動と連動した事業の企画・遂行。毎年継続してワイズデイに区全体が家族ぐるみで奉仕活動しよう!

CS資金 次期のクラブ活動援助資金。年賀切手で1人¥1800が目標。

TOF・FF 日のあたらぬ社会で貧困と飢えや病苦と闘っている人々に、一食の断食で苦しみを分かち覚悟が必要。

ゴールは1人 \$16

EMC事業

橋崎 恵子主任(姫路グローバル)

主題 「輪のひろがり わたしからあなたへ」

副題 「1日に1度はワイズを語ろう」「年に1度はゲストをよぼう」

ワイズ運動が常に発展し続けるためには、会員一人一人が自己研鑽に励み、われらの仲間を増やすことです。イエス・キリストの教えを抱いて新しいワイズダムを築くことです。女性の新入会員をも視野に入れて、例会の持ち方に工夫してほしい。

E 最低1クラブの設立を目指します。

MC 1クラブ3人以上の新入会員を獲得し、総勢20人以上のメンバーが目標。

LT 年2回の研修事業を実施する。各部でも研修会を実施する際にはLD委員会がアドバイスする。

ファンド事業 オードリ・ギルグ主任(大阪なかのしま)

主題 ファンドに対する関心と理解を深めて、ワイズの国際色を自覚しましょう。

ワイズ運動は国境を越えて発展し続けていくものだから、世界71カ国のワイズメンズクラブが連帯感を持たなければなりません。民間外交官として活躍するBF代表や国際役員を支援して、広い国際社会の情報を得ながら、友情を深めてください。国際交流のために、ファンドの意義をよく理解してがんばりましょう。「塵も積もれば山となる」。

BF 目標は1人 \$25 \$40,000が国際と約束したゴール。

EF 記念すべき機会に献金。1人1回 \$100です。

JWF 西日本ワイズ基金はワイズ発展のためにプールしておくファンドです。記念すべき機会に部・クラブ・個人を問わず、ご協力お願いします。1回 ¥10,000以上

交流事業

服部 庄三主任(名古屋グランパス)

主題 つなぎ合おうワイズの輪

4事業のうち「IBC」「DBC」事業に対して、「YEEP」「STEP」事業が冬眠状態です。次の世代を担うコメットや孫メットがいなければ、地域社会の子供たちにこの制度を公開し活用してもらおう。保護者にこの事業の意味を説明するのもEMC事業と関連する重要な運動と考えてほしい。長期計画とメネットの協力が不可欠です。まず「STEP」事業から始めて見よう。

広報事業

山水 満主任(姫路グローバル)

主題 知らせようワイズの活動

2000年にスタートしたこの事業は、別名「PR事業」とも言うべき事業で外に向かってワイズ活動の認知度を高める重要なプロジェクトです。後手後手の手法でなく、事前に企画をシマスメディアを通じてPRすることです。またインターネットを活用した情報伝達手段を考えましょう。通信費を軽減するために次のことを実行します。

1. クラブのホームページを立ち上げるよう努力する。
2. クラブのプリテンはメールで関係者に送信する。
3. 理事通信は各クラブにメールで送信するので、クラブ内に受信体制を整備する。

メネット事業

菅 美代子主任(熊本ひがし)

主題 愛を追い求めなさい! 愛は家庭から、そしてワイズ、地域社会へ

メネット活動の歴史は1970年にまでさかのぼる。何もなかったころからメンの理解と協力を得ながら、独自の事業を展開できるようになりました。これはメネットだけの事業ではありません。メネットとメンが協同で創造してきた事業なのです。仕事の後に感動があり、人の輪が広がってワイズメネットのありがたさを体験してきたのでした。メネットの目を通して「家庭愛」あふれる奉仕活動を期待します。「平和の文化」を築こうとするユースやコメットのためにもがんばろう!

京都部方針

京都部部长 古田 裕和(京都トゥービー)

1. 部長主題

旬(Shun)

「旬」という言葉のもつ意味より、「旬」という言葉のもつ何か感覚的なものを思い浮かべてテーマにしました。すべてのワイズメンがそれぞれの関わりの中で常にそのような存在になれるような感じをイメージしました。

2. 活動方針

ワイズメンズクラブの活動は、区や部が主体ではなく一人一人のワイズメンが主体であり、クラブが一人一人の意見や考えをもっとも反映させることのできる集団であると思えます。したがって、部は各クラブが行う事業や事業の計画をよりスムーズに、楽しく多くの人たちが関われるようにサポー

トする為に他のクラブや部、区の情報をスムーズに流したり、提案したりすることを行います。部が関わる会議などは「常に明るく前向きに」行っていきます。出席した各クラブの代表にその雰囲気やクラブを持ってかえり、元気で明るいクラブづくりの一因になれるよう、取り組んでいきます。

また、この数年京都部で取り組んできた、「環境」については今後、京都部から西日本区へ発信できることを目標に今期も引き続き取り組んでいきます。

3. 活動計画

ワイズデー

各事業主査と各クラブ事業委員長との情報交換会の実施

EMC 親睦会(研修会)の実施

Y・Yフォーラムの実施

京都部チャリティーボウリング大会の実施

京都部親善ソフトボール大会

4. 部行事予定

京都部会 9月11日(日) ワイズデー 11月6日(日)

京都部チャリティーボウリング大会 京都YMCAチャリ

ティーラン 京都部親善ソフトボール大会

京都キャピタルクラブ事業方針

1. YMCAサービス・ASF事業委員会

委員長 大山 孜郎(合同勉強会担当)

副委員長 山田 英樹(リトセン担当)

委員 大門 和彦(Yサ例会担当)、平岩 眞治(国際募金他担当)

担当三役 瀬本 純夫

事業方針~YMCAをもっと身近に~

1. YMCAを理解する機会をつくる。

2. YMCA行事に参加する機運をつくる。

事業計画

1. 6月26日 リトセン夏の準備ワーク

2. 8月20・21日 病気の子供達のためのキャンプ(サバエ)

3. 8月未定 平和の集い

4. 9月4日 リトセン秋の準備ワーク

5. 9月 留学生ホームビジット

6. 10月22・23日 3クラブ合同勉強会「YMCAをもっと身近に」(企画)(京都キャピタル・京都・京都ウイング)

7. 10月29・30日 専門学校24時間マラソン・学園祭

8. 11月6日 国際協力街頭募金

9. 11月13日 リトセンオータムフェスタ

10. 12月17日 クリスマスキャロリング(未定)

11. 2月 YMCA創立記念会員集会

12. 2月 留学生ホームビジット

13. 3月12日 卒業リーダー祝会

14. 4月23日 リトセン夜桜フェスタ(未定)

15. 5月21日 障がい児のためのチャリティーラン(未定)

16. 期日未定 YMCAサービスアワー(例会)

17. 毎通常例会 YMCA周年募金

2. 地域奉仕事業委員会

委員長 山田 隆之・副委員長 岡島 脩雄

委員 岡村 直人、八木 悠祐・担当三役 石倉 尚

事業方針

1. 会長主題の「思いやる気持ち」を基本にし、YMCAをより深く理解し活発な活動・事業を展開する。

2. 「ふれあい広場」「ベテスタの家」への積極的なサポート。

事業計画

1. 「ふれあい広場」への協力

2. 「ベテスタ祭り」への参加協力

3. 京都部 CS チャリティーボウリング大会への参加

4. 献血のアピール

5. TOF、FFの実行

6. お年玉はがき当選切手の収集

3. EMC事業委員会

委員長 堀 一行・副委員長 勝山廣一郎

担当三役 菅原 樫一

事業方針

1. クラブに在籍する価値を再確認する。

2. 新会員確保のため全会員が努力する。

事業計画

1. 会員間のコミュニケーションを計れるような機会(フォーラムのような)を創る。

2. 会員増強の目標を5名とし全会員が情報提供する。

3. 「年に1度はゲストをよぼう」橋崎事業主任の方針にしたがって実践する。

4. 例会出席率200%を目標とし出来るだけホームクラブ出席を優先させる。

4. ファンド事業委員会

委員長 村田深砂子・副委員長 柳 慎司・委員 内廣 健

担当三役 石倉 尚

事業方針

メンバー全員が協力しあい、全員参加型のファンド資金の獲得を目指す。

事業計画

1. BF 1人3000ポイントの達成

2. EF・JWFの協力とアピール

3. ジャガイモ・かぼちゃの販売

4. キャピタルユニフォーム(Tシャツ・ジャンパー)の販売

5. 持寄りオークション例会の開催

6. 麻雀・オセロ大会の開催

7. ファンドスポーツ大会の開催

8. EMC合同忘年会

9. ファンド飲みにケーション&カラオケ大会の開催

10. ファンド通販の実施

5. 交流事業委員会

委員長 仁科 保雄・副委員長 岡本 尚男

委員 山川 康利・担当三役 田中 雅博

事業方針

1. 会長方針に則り、IBC・DBCの交流を積極的に展開

2. IBCでは、他のクラブとの締結の可能性を探ることもキャピタルクラブの進展のひとつと考える。

3. DBCは、東京クラブとの交流を一層深めていく。

事業計画

1. IBC交流 釜山ベゼルクラブ来日予定(詳細連絡待ち)

2. DBC交流 東京クラブ75周年記念例会への参加
2006年2月25日(土)14:00~18:00
於 東京ガーデンパレス

6. プリテン・広報事業委員会

委員長 香山 章治・副委員長 大石 幸夫

委員 橋本 眞一・担当三役 竹田 博和

事業方針

1. ホームページ立ち上げによる情報伝達の拡大向上

2. 会長主題『思いやる気持ち』をもって全員参加型のプリテン作成に努める。

事業計画

1. ホームページ作成によりIT化及びプリテンの経費軽減を計る。

2. 『あなたの第二の人生は?』のテーマで全員に原稿を依頼する。

7. ドライバー事業委員会

委員長 森 常夫・副委員長 山口 雅也

委員 石村 吉宏・担当三役 田中 雅博

事業方針

会長方針の『思いやる気持ち』にそった例会運営

事業計画

1. 期待される例会づくりを追求いたします。

2. 皆さんの知恵と人脈を借りて聞いてよかったと思う講師を呼ぶ。

8. メネット会

メネット会長 竹田 倫子

スタッフ 柳 早知子、大門 洋子

事業方針

メンの活動をサポートしながらメネット自身も楽しみ、皆さんの発見・出会いの場として広がりのあるメネット会を目指す。

事業計画

1. 年に1回の懇親食事を。

2. クリスマスに菓子等の手作りファンドを行う。

3. コッペパンのファンドを行う。

4. 西日本区への送金

お疲れさま。

リトセン夏期キャンプ準備ワーク

大山 孜郎



梅雨だというのに、真夏のような陽気の中、ワークが行われました。

ワーク開始は9時30分でしたが、委員会のメンバーは9時に現地に集合としていたので、その時間には次期YMCA サービス委員会のリトセン担当として全てを準備してくれた山田英樹さんが既

に来ていました。彼は、私の顔を見るなり、「大山さん、キャンセルがあって参加者が減りました」と心配そうに言うではありませんか。

キャピタルのワーク担当は、リトセングランドの草刈と宿泊棟周囲の草刈・宿泊棟内部の清掃と予め決められていました。人数的に厳しいとは思ったのですが、やるしかありません。とりあえず午前中は全員でグラウンドの草刈をやることにしました。

大石さんが持参された、電動草刈機とリトセン備品の電動草刈機の2台を使ってのワークです。背の高い草がグラウンド一面に生え茂っている中、大きな騒音の中でのワークです。暑い中、慣れない仕事なので、ゆっくりと休みながらやろうと思っていました。随分長時間頑張ったと思ったので「休憩しましょう」と大声を上げ休憩してもらいましたが、周囲を見渡すと、他のクラブはどこも休憩などしていません。時計を見ると30分ほど過ぎたばかりでした。自分のリズムで行動してはだめだなとひそかに反省し、早速仕事再開です。午前中はグラウンドの草刈に集中し、作業に慣れてきたこともあり見違えるようになりました。

昼休みです。カレーライスとビールでの休憩もつかの間、午後は宿泊棟のワークです。「昨年も宿泊棟を担当したけれど1日中掛かったで」とのアドバイスを受けて、山田さんと協議し、外回り担当と内部担当に分け、内部も部屋の清掃と布団担当と便所と風呂場担当に分かれて作業することにしました。

午後のワークのはげしいこと、疲れも溜まってくるし、暑いし、仕事量は多いし……。1時30分に中休みがあり他のクラブのワークはほとんど終わってしまったのに、わがクラブはまだまだ残っていました。結局3時近くまで掛かり、全員ほこりまみれ、汗まみれの状態でした。

「今年のワークはきついぜ」と多くのメンバーが悲鳴をあげる中、全員で集合写真を撮り、「お疲れさま」と声を掛け合っ

ての解散となりました。次回からはもう少し根回しを徹底し、軽いワークとなるように努力します。参加の皆様、本当にありがとうございました。ごめんなさい。

7月・8月予定抄

- 6月26日(日) リトセン夏の準備ワーク
- 7月3日(日) 滋賀蒲生野クラブチャーター15周年記念例会
- 7月3日(日)10日(日) サバエワーク
- 7月5日(火) 第1例会 総会 HB/HA
- 7月19日(火) 第2例会 ホームページ研修例会
- 7月26日(火) 役員会
- 8月2日(火) 第1例会 部長公式訪問 HB/HA
- 8月7日(日) ウェルクラブチャーターナイト
- 8月20日(土) 第2例会 納涼例会
- 8月20日(土)21日(日) サバエキャンプ
- 8月23日(火) 役員会

聖句の解説 私たちもそれぞれの場面において、ミッション(使命)を明確に持つことで、いろいろな決断をすることが出来るのだということを学びたいと思います。使命を自覚し、行動する強い意志を常に持って歩む存在でありたいと思います。それにはまず、自分が生かされている存在であることを覚え、精一杯努力することから始めたいと思います。

HAPPY BIRTHDAY

メンバー			
神崎 清一	7. 8		
メネット			
内廣 嘉子	7. 22	柳 早知子	7. 29
ユメット			
田中 愛純	7. 3	山田 隆太	7. 19

第15回 役員会議事録

2005年6月21日(火)19 00~21 00
ウエスティン都ホテル京都

- <報告事項>
- 西日本区
- 第8回西日本区大会6月11・12日
石倉夫妻・岡本夫妻・竹田夫妻・田中夫妻・仁科夫妻
堀夫妻・柳夫妻・神崎総主事・山口メネ・正子ダルマパー
ランメネ参加
 - 表彰受賞
EMC 出席率90%以上達成賞 BF 切手pt 優秀賞 第5位
地域奉仕FF 資金クラブ部門賞 第2位
ファンド BF 切手pt 優秀賞 第5位
 - 滋賀蒲生野ワイズメンズクラブ
チャーター15周年記念例会
7月3日(日)11 00~14 30
- 京都部
- 京都ウェルワイズメンズクラブ チャーターナイト
8月7日(日)15 30~19 00 登録受付 14 30より
会場 平安会館(烏丸通り上長者町上がる)
登録費 8,000円
- 審議事項
- 2004~2005年度 各事業委員会半期事業報告の件 承認
 - 2004~2005年度 一般会計・特別会計決算報告の件
5月末までの決算書であった為、改めて役員全員に最終決
算書を送り承認を受ける

第3回 次期役員会議事録

2005年6月21日(火)19 00~21 00
ウエスティン都ホテル京都

- <報告事項>
- 西日本区
- アジア地域大会 8月26日~28日/韓国ソウル市
 - 地域奉仕事業研修会
7月31日(日)/パークサイドビル(北九州市)
 - 滋賀蒲生野クラブ 15周年記念例会
7月3日(日)/ホテルニューオウミ/登録費 8,000円
- 京都部
- 京都部会 9月11日(日)/全日空ホテル/開会 17 00
 - 京都部災害対策委員会発足 5月29日(日)
 - 京都ウェルクラブチャーターナイト
- 三役会
- ホームページの印刷の件 (株)洛陽に依頼
 - 岡村さん広義会員の件 広義会員として継続
 - CATT 例会 ホテルニュー京都
- YMCA
- リトセン夏の準備ワーク 6月26日(日)
 - 国際協力チャリティー映画会
7月30日(土)31日(日)/京都教育文化センター
 - 7月奉仕活動基金のお願い
- <各事業委員会報告>
- Yサ・ユース
- リトセン夏の準備ワーク 6月26日(日)
 - ドライパー
7月第1例会 総会
7月第2例会 ホームページ研修
- <審議事項>
- 各事業委員会 事業計画書の件 承認
 - 一般会計予算案・特別会計予算案の件 承認
 - <ただし後日繰越金が確定した後、最終承認をいただく>
 - 蒲生野クラブ15周年お祝い金支出の件 承認
 - ウェルクラブチャーターナイトお祝い金支出の件 承認

